



平成18年11月期 中間決算説明資料

企業変革支援アウトソーシングカンパニー

平成18年7月11日

Change Leadership, Management and Process

株式会社エスプール

代表取締役会長兼社長 浦上 壮平

大証ヘラクレス(スタンダード)上場

コード 2471

1. 中間業績ハイライト

- ④ 連結損益計算書
- ④ セグメント別中間業績の概況
- ④ 連結貸借対照表
- ④ 連結キャッシュフロー計算書

1.中間業績ハイライト 連結損益計算書

単位:千円

	平成17年11月期中間		平成18年11月期中間		対前年比	期初予想	
	金額	百分比	金額	百分比		金額	百分比
連結売上高	2,249,073	100.0%	2,320,224	100.0%	103.2%	2,675,850	100.0%
売上総利益	579,558	25.7%	649,166	28.0%	112.0%		
販売費及び一般管理費	551,566	24.5%	557,914	24.1%	101.2%		
(募集費)	42,096	1.9%	48,766	2.1%	115.8%		
(人件費)	296,004	13.2%	298,334	12.9%	100.8%		
営業利益	27,992	1.2%	91,252	3.9%	326.0%	108,486	4.1%
(上場関連費用)	395	0.0%	26,294	1.1%	6656.7%		
経常利益	37,104	1.6%	72,771	3.1%	196.1%	90,486	3.4%
中間純利益	23,068	1.0%	41,217	1.8%	178.7%	51,658	1.9%

Point

売上高は、主として総合人材アウトソーシング事業で期初計画には届かず。
売上総利益率は大幅改善、間接コスト増加を押さえ、営業利益増益となった。

1.中間業績ハイライト セグメント別中間業績の概況

単位:千円

セグメント情報	平成17年11月期中間		平成18年11月期中間		対前年比率	期初予想	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益		売上高	営業利益
総合人材アウトソーシング事業	1,871,252	141,197	2,098,491	212,662	112.1%	2,469,900	272,114
モバイル・マーケティング事業	108,143	16,687	91,279	11,530	84.4%	120,000	19,200
その他事業	272,264	21,028	134,353	24,314	49.3%	85,950	20,440
消去又は全社	(2,587)	(150,920)	(3,899)	(157,254)	150.7%	0	(203,268)
合計	2,249,073	27,992	2,320,224	91,252	103.2%	2,675,850	108,486

Point

・総合人材アウトソーシングは、売上二桁成長、営業利益50%成長。
 ・インバウンドコールセンターが好調であったが(計画比127百万円増収)
 ・ブロードバンド店頭販促の縮小に加え、前期から取り組んだブロードバンド回線電話獲得業務が計画に届かず。
 ・モバイル店頭販促は2006年4月よりスタートし、上半期収益貢献はない。
 ・モバイル・マーケティング事業は、納期遅れで未達成、上期減益。
 ・その他事業は、雇用管理代行業務終了に伴い売上減少するも、コンサルティング増益達成。

1.中間業績ハイライト

連結貸借対照表

連結貸借対照表	平成17年11月期中間末		平成18年11月期中間末		平成17年11月期末		単位:千円
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比	
流動資産	892,588	80.6%	1,430,841	86.8%	1,057,544	83.9%	
現金及び預金	374,260	33.8%	889,770	54.0%	484,893	38.5%	
受取手形及び売掛金	465,064	42.0%	454,890	27.6%	511,393	40.6%	
固定資産	215,125	19.4%	216,891	13.2%	202,813	16.1%	
有形固定資産	34,744	3.1%	31,383	1.9%	29,688	2.4%	
無形固定資産	76,821	6.9%	59,540	3.6%	69,822	5.5%	
投資その他の資産	103,559	9.4%	125,968	7.7%	103,302	8.2%	
資産合計	1,107,713	100.0%	1,647,733	100.0%	1,260,357	100.0%	
流動負債	412,632	37.3%	397,247	24.1%	481,514	38.2%	
短期借入金	90,000	8.1%	60,000	3.6%	60,000	4.8%	
固定負債	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
純資産合計	695,080	62.7%	1,250,486	75.9%	776,409	61.6%	
資本金	393,000	35.4%	584,730	35.5%	393,000	31.2%	
負債純資産合計	1,107,713	100.0%	1,647,733	100.0%	1,260,357	100.0%	

Point

公募増資及び新株引受権行使等により、純資産474百万円増加、自己資本比率75.9%に上昇。

1.中間業績ハイライト

連結キャッシュフロー計算書

連結キャッシュフロー計算書	単位:千円		
	平成17年11月期中間	平成18年11月期中間	平成17年11月期通期
営業活動に関するCF	10,262	(11,686)	142,353
投資活動に関するCF	(28,246)	(13,227)	(21,563)
財務活動に関するCF	15,852	429,790	(12,288)
現金及び現金同等物増減	(2,131)	404,876	108,501

Point

現金及び現金同等物の期末残高は、889百万円。

2.中間業績分析と下期見通し・施策

- △ 売上総利益率の改善
- △ 主要販売先の動向
- △ 拠点開設状況
- △ スタッフ募集登録の状況
- △ 社員数の動向

2.中間業績分析と下期見通し・施策 売上総利益率の改善

単位：%

	平成17年11月期(実績)		平成18年11月期上半期(実績)		平成18年11月期下半期(計画)		平成18年11月期通期(計画)	
	セグメント別 売上総利益率	売上構成比	セグメント別 売上総利益率	売上構成比	セグメント別 売上総利益率	売上構成比	セグメント別 売上総利益率	売上構成比
総合人材アウトソーシング事業	26.3%	85.1%	27.2%	90.4%	27.5%	91.0%	27.4%	90.7%
モバイル・マーケティング事業	35.8%	4.0%	37.3%	3.9%	35.0%	5.0%	35.8%	4.6%
その他事業	20.4%	10.9%	37.0%	5.8%	64.3%	5.8%	50.4%	4.8%
消去又は全社		0.0%		-0.1%		0.0%		-0.1%
合計	26.0%	100.0%	28.0%	100.0%	29.4%	101.8%	28.8%	100.0%

Point

- 売上総利益率は下期29.4%、通期28.8%へ改善見通しへ
- ・1) 高採算案件への案件選別により、総合人材アウトソーシング事業で引き続き採算性維持ができる
 - ・2) モバイル・マーケティング事業の売上構成比が上昇
 - ・3) 高採算の「その他事業(主としてパフォーマンス・コンサルティング事業)」の売上総利益額増加

2.中間業績分析と下期見通し・施策 主要販売先の動向

単位:千円

	平成16年11月期 (実績)	平成17年11月期 上半期(実績)	平成17年11月期 下半期(実績)	平成18年11月期 上半期(実績)	平成18年11月期 下半期(計画)	平成18年11月期 通期(計画)
連結売上高	3,845,546	2,249,073	2,502,089	2,320,224	3,221,399	5,541,623
(総合人材アウトソーシング事業)	3,424,573	1,871,252	2,172,592	2,098,492	2,930,330	5,028,822
(販売先上位10社)	2,130,432	1,254,983	1,087,340	1,009,297	1,401,309	2,410,606
上位10社売上占有率	55.4%	55.8%	43.5%	43.5%	43.5%	43.5%
(ソフトバンク関連)	846,635	321,535	241,493	119,380	213,000	332,380

Point

- ・主たる取引の占有率は低下傾向。現状規模がベースライン。
- ・下半期は主要取引で占有比率維持を図り、392百万円の売上規模拡大(増収)を目指す。
- ・デジタル・モバイルの柱となるソフトバンク関連でも増収計画。



Copyright ©2006 S-Pool Inc. All Right Reserved.

9

2.中間業績分析と下期見通し・施策 拠点開設状況

単位:千円

	平成17年11月期上 半期(実績)	平成17年11月期下 半期(実績)	平成18年11月期上 半期(実績)	平成18年11月期下 半期(計画)	平成19年11月期 上半期(計画)
連結売上高	2,249,073	2,502,089	2,320,224	3,221,399	
(総合人材アウトソーシング事業)	1,871,252	2,172,592	2,098,492	2,930,330	

拠点数の推移

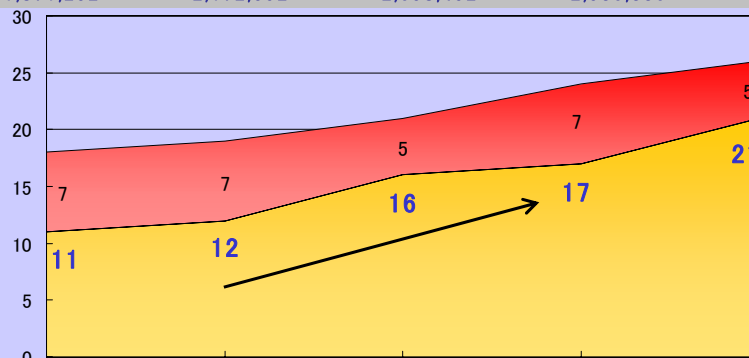
- 12ヶ月以内
- 13ヶ月以上

開設

H17上期	秋葉原・錦糸町・金山
H17下期	池袋・北見・金沢
H18上期	新宿
H18上期	越谷・千葉・川崎・難波

閉鎖・転用

H18上期	金沢・新橋
-------	-------



H17.11上期(実績) H17.11下期(実績) H18.11上期(実績) H18.11下期(計画) H19.11上期(計画)

Point

- ・当期4拠点開設。
- ・収益安定した開設後1年以上の拠点は、前期12拠点から17拠点へ大幅増加。



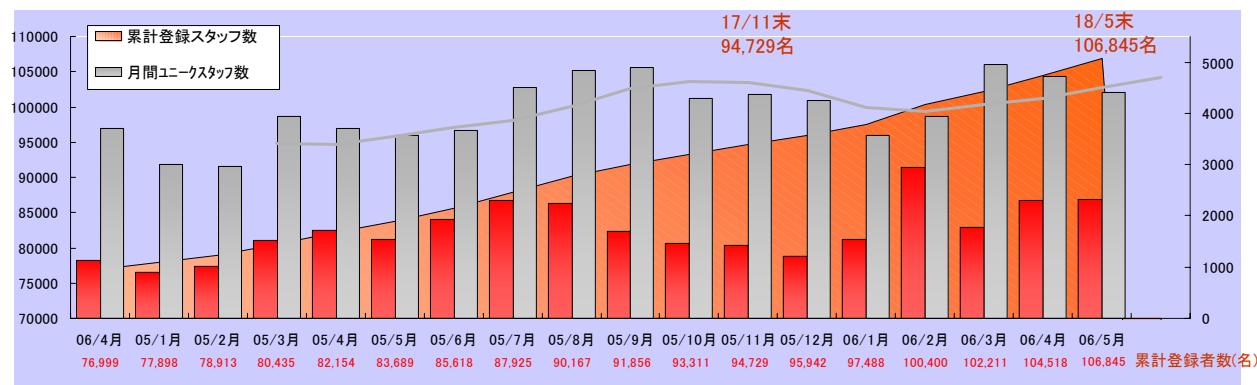
Copyright ©2006 S-Pool Inc. All Right Reserved.

10

2.中間業績分析と下期見通し・施策 スタッフ募集登録の状況(その1)

単位:名

	04/12	05/01	05/02	05/03	05/04	05/05	05/06	05/07	05/08	05/09	05/10	05/11	05/12	06/01	06/02	06/03	06/04	06/05
月間稼働ユニーク人数	3,705	3010	2,958	3,941	3,697	3,564	3,667	4,503	4,885	4,901	4,282	4,371	4,258	3571	3,931	4,956	4,723	4,404
1人あたり月間平均勤務回数	7.2	7.6	7.6	7.3	7.4	7.6	7.8	7.2	6.7	6.8	7.3	7.4	7.6	7.0	6.9	7.1	6.7	7.2
新規登録人数	1,134	899	1,015	1,522	1,719	1,535	1,929	2,307	2,242	1,689	1,455	1,418	1,213	1,546	2,952	1,771	2,307	2,327
新規稼働人数	814	542	647	1,093	1,105	897	1,154	1,438	1,470	1,142	964	939	756	791	1,385	1,035	1,281	1,085



Point

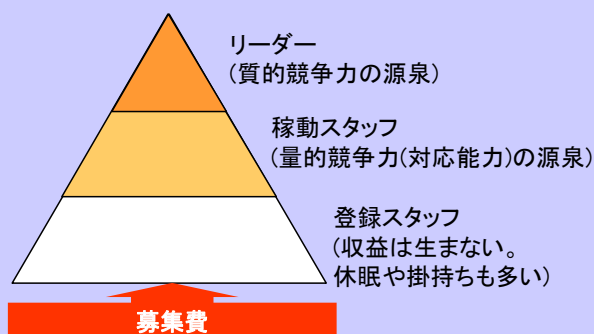
スタッフ登録数は順調に増加し、平成18年5月31日現在、累計登録数10万人突破(前期末より1.2万人増)月間ユニーク稼働スタッフ数も350名増加し、上半期平均4,307名(前期平均3,957名)



Copyright ©2006 S-Pool Inc. All Right Reserved.

11

2.中間業績分析と下期見通し・施策 スタッフ募集登録の状況(その2)



	平成16年 11月期 (実績)	平成17年 11月期 (実績)	平成18年 11月期上 半期(実績)
リーダー数(名)	343	361	400
月間稼働ユニーク人数(名)	2,978	3,957	4,307
1人あたり月間平均勤務回数(日)	8.3	7.3	7.1
新規稼働人数(名)	8,774	12,205	6,333
新規登録人数(名)	13,425	18,864	12,111
新規登録キャスト比率	65.4%	64.7%	52.3%
募集費(千円)	75,410	86,404	48,766
登録単価(円)	5,617	4,580	4,027
稼働単価(円)	8,595	7,079	7,700

Point

- ・リーダー数(ランク制により一定以上の能力を認めたスタッフ)が堅調に増加。
- ・ボリュームゾーンの稼働スタッフ数も増加。
- ・低水準の募集費。
特定媒体への反復継続的出稿により、募集反響の蓄積効果がでている。
募集センターで全国の募集を一元管理することで、募集効率を上げている。
募集媒体は、雑誌媒体が減少し、ネット媒体比率50%を越える。
- ・スタッフ募集状況は良好であるが、募集に応じても稼働しないスタッフが増加傾向にあり、リスク要因。
対策として、募集予算の短期的積み増し・各拠点でのきめ細かなコーディネーション指導/社員教育



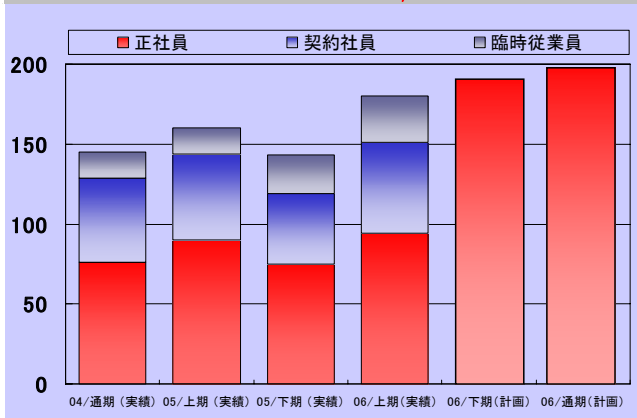
Copyright ©2006 S-Pool Inc. All Right Reserved.

12

2.中間業績分析と下期見通し・施策 社員数の動向

単位:千円

	平成16年11月期 (実績)	平成17年11月期 上半期(実績)	平成17年11月期 下半期(実績)	平成18年11月期 上半期(実績)	平成18年11月期 下半期(計画)	平成18年11月期 通期(計画)
連結売上高	3,845,546	2,249,073	2,502,089	2,320,224	3,221,399	5,541,623
(総合人材アウトソーシング事業)	3,424,573	1,871,252	2,172,592	2,098,492	2,930,330	5,028,822
販売管理費のうち人件費	585,911	296,004	289,907	298,334	362,190	
期中平均社員数(名)	131	152.5	151.5	161.5	185	
1人あたり売上高	29,355	14,748	16,515	14,367	17,413	
	29,355		31,263		31,780	



Point

- ・中間期末従業員数は過去最高の180名確保済み。
- ・期中平均社員数で、当下半期には大幅増を確保できる見込み。
- ・社員1人あたり年間売上31百万円で安定推移を見込む。

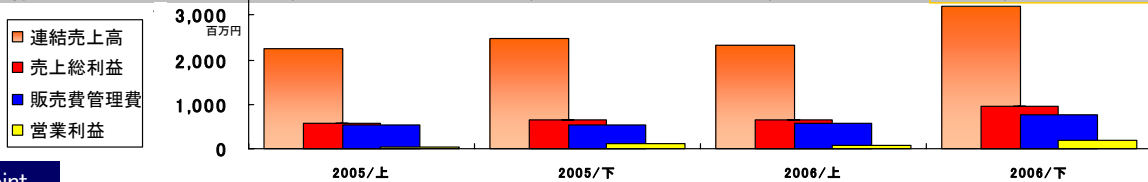
3.平成18年11月期利益計画

- ⌚ 半期業績の推移(予想)
- ⌚ 業績予想の概況
- ⌚ セグメント業績予想の概況

3. 平成18年11月期利益計画 半期業績の推移(予想)

単位:千円

	平成17年11月期 上半期(実績)		平成17年11月期 下半期(実績)		平成18年11月期 上半期(実績)		平成18年11月期 下半期(計画)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
連結売上高	2,249,073	100.0%	2,502,089	100.0%	2,320,224	100.0%	3,221,399	100.0%
(総合人材アウトソーシング)	1,871,252		2,172,592		2,098,492		2,930,330	
売上総利益	579,558	25.7%	657,758	26.3%	649,166	28.0%	945,837	29.4%
販売費及び一般管理費	551,566	24.5%	529,573	21.2%	557,914	24.1%	772,429	24.0%
(募集費)	41,896	1.9%	44,508	1.8%	48,766	2.1%	102,240	3.2%
(人件費)	296,004	13.2%	289,907	11.6%	298,334	12.9%	362,190	11.2%
営業利益	27,992	1.2%	128,185	5.1%	91,252	3.9%	173,408	5.4%
(上場関連費用)	395	0.0%	2,168	0.1%	26,294	1.1%	0	0.0%
経常利益	37,104	1.6%	134,947	5.4%	72,771	3.1%	179,408	5.6%
当期純利益	23,068	1.0%	81,329	3.3%	41,217	1.8%	98,755	3.1%



Point

- 業績達成ポイントは、総合人材アウトソーシング事業の規模拡大による。
- ・拠点展開は上半期までに終わっており、投資回収ステージに入る。
- ・主要取引先での売上規模拡大を目指す。
- ・増益に必要な人材募集費用・社員人件費は下期積み増しを計画。



Copyright ©2006 S-Pool Inc. All Right Reserved.

3. 平成18年11月期利益計画 業績予想の概況

単位:千円

	平成17年11月期(前期実績)		平成18年11月期業績予想		(参考)当初予想	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
連結売上高	4,751,162	100.0%	5,541,623	100.0%	5,812,450	100.0%
売上総利益	1,237,316	26.1%	1,595,003	28.8%	1,642,610	28.3%
販売費及び一般管理費	1,081,139	22.8%	1,330,343	24.0%	1,364,969	23.5%
(募集費)	86,404	1.8%	151,006	2.7%	112,050	1.9%
(人件費)	585,911	12.3%	660,524	11.9%	695,560	12.0%
営業利益	156,177	3.3%	264,660	4.8%	277,641	4.8%
(上場関連費用)	2,563	0.1%				
経常利益	172,051	3.6%	252,179	4.6%	265,641	4.6%
当期純利益	104,397	2.2%	139,972	2.5%	148,719	2.6%

Point

- ・総合人材アウトソーシング部門で売上牽引、その他事業の利益率貢献により、売上総利益率大幅改善を計画。
- ・人材募集経費を増加させるものの、全般的な経費抑制で、営業利益率4.8%を確保。
- ・上場関連費用をこなし、当期利益139百万円を目指す。



Copyright ©2006 S-Pool Inc. All Right Reserved.

3. 平成18年11月期利益計画 セグメント別業績予想の概況

単位:千円

セグメント	平成17年11月期(前期実績)		平成18年11月期業績予想		(参考)当初予想	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
総合人材アウトソーシング事業	4,043,844	366,611	5,028,822	545,834	5,365,000	629,487
モバイル・マーケティング事業	191,715	26,277	253,148	40,237	252,000	40,320
その他事業	518,684	58,358	263,553	62,489	195,450	50,747
消去又は全社	(3,081)	(295,070)	(3,900)	(383,900)	0	(442,916)
合計	4,751,162	156,177	5,541,623	264,660	5,812,450	277,638

Point

・総合人材アウトソーシング事業にて、下期大幅増収により、通期売上24%成長計画。
 ・その他事業は、上期状況を勘案して、上方修正。
 ・間接コスト抑制を織り込み、営業利益で当初計画比4.7%減、前年比69%増の264百万円を目指す。

4. 今後の事業戦略

- ▲ 事業展開の基本方針
- ▲ 総合人材アウトソーシング事業の安定成長
- ▲ パフォーマンスコンサルティング事業の強化
- ▲ 新しいカテゴリー「企業変革支援アウトソーサー」
- ▲ 「継続的な顧客課題の解決」による企業成長
- ▲ 「トリプル・ワン・ビジョン」

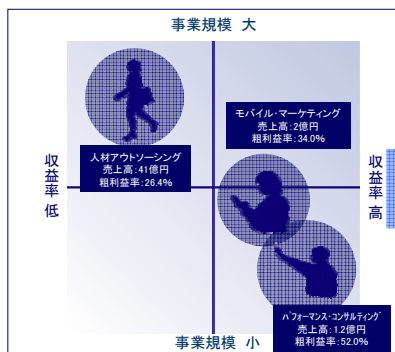
4.今後の事業戦略 事業展開の基本方針

総合人材アウトソーシング事業の安定成長

コンサルティング部門とのクロスセルによる高付加価値化

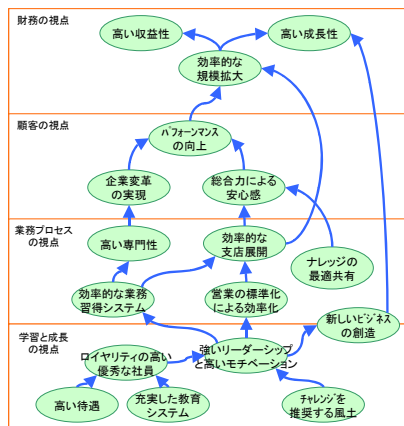
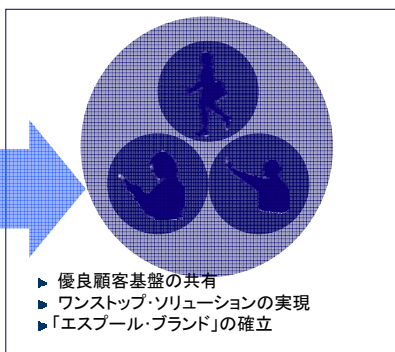
事業セグメントの相関関係

現状:3事業で収益の安定化を図る



3事業のコラボレーション

今後の戦略:3事業で新たな企業価値を生み出す



エスプールの戦略マップ



Copyright ©2006 S-Pool Inc. All Right Reserved.

4.今後の事業戦略 総合人材アウトソーシング事業の安定成長

拠点数・社員数確保のため継続投資

- 拠点数 年間5拠点の継続出店
 - 既存拠点の稼働状況が収益に直結する。
- 社員数 新卒正社員の積極採用 -4年連続高水準の採用
 スタッフ登用制度による人材確保
 -当社社員の1/3はスタッフからの登用

総合人材アウトソーシング事業の信頼性向上

プライバシーマーク、株式上場、人材派遣健保組合
 物流技術管理士/個人情報取扱主任の資格取得推奨



「代理店事業」による実績蓄積と収益基盤の多角化

ベネフィットワン・NTT営業代理店事業に参入し、
 アウトソーサー実績の積み上げ、収益の多角化 (今期収益貢献は僅少)



Copyright ©2006 S-Pool Inc. All Right Reserved.

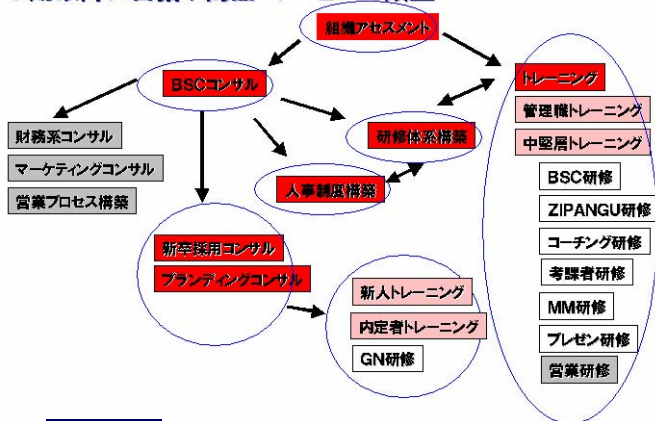
4.今後の事業戦略

パフォーマンスコンサルティング事業の強化

SRI
S-Pool Research Institute

株式会社エスプール総合研究所

7期以降に目指す商品・サービスの類型



- 社名 株式会社エスプール総合研究所
- 設立 2006年4月(創業:2002年8月)
- 資本金 1,000万円
- 代表者 代表取締役社長 吉村 慎吾
- 事業内容 企業研修及びマネジメントコンサルティングサービスの提供
(パフォーマンスコンサルティング事業)
- 所在地 東京都港区東新橋2-5-5 日建岩田ビル6階
(登記上本店:〒103-0027 東京都中央区日本橋2-15-3)



《研修風景》

Point

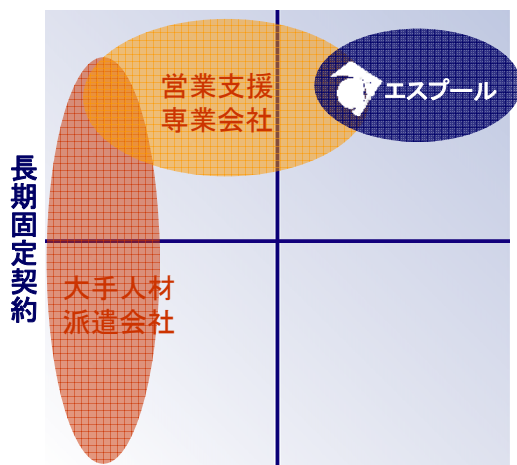
迅速かつ柔軟な人事労務施策や意思決定のため、平成18年4月、企業研修・人事コンサルティング事業を会社分割により分社化

4.今後の事業戦略

新しいカテゴリー「企業変革支援アウトソーサー」

①営業支援人材派遣

販売系業務

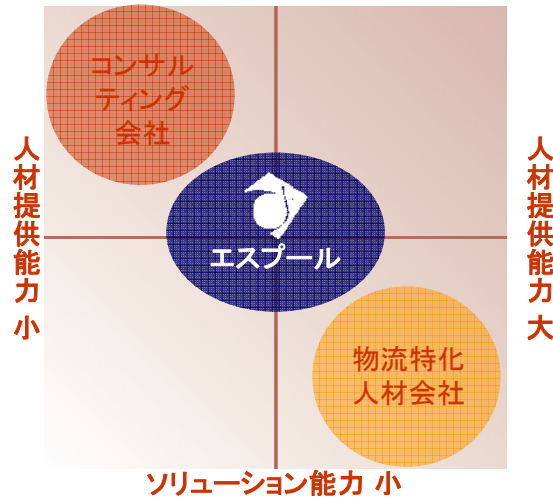


Point

当社が目指すのは、派遣会社でも営業支援会社でもなく、コンサルティングやマーケティングも複合的に提供する、「企業変革支援アウトソーサー」という新しいカテゴリー

②物流軽作業人材派遣

ソリューション能力 大



4.今後の事業戦略

「継続的な顧客課題の解決」による企業成長



Copyright ©2006 S-Pool Inc. All Right Reserved.

23

4.今後の事業戦略

「トリプル・ワン・ビジョン」

エスプールは5年以内に以下の達成を目指します

- ▶ グループ売上高100億円超
- ▶ 日本No.1のビジネスパートナー
- ▶ 業界No.1の給与水準を獲得し
生き生きと誇りをもって働く社員



Copyright ©2006 S-Pool Inc. All Right Reserved.

24

5.IR担当窓口・免責事項

問い合わせ責任者 経営企画室 石田 敦信
TEL 03-3517-6633
FAX 03-3517-6640
E-mail investor_relations@spool.co.jp
URL <http://ir.spool.co.jp>

本資料は、2006年11月期中間決算の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘するものではありません。また、本資料は、平成18年5月末現在のデータの基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

(参考資料)

- ④ 会社概要
- ④ 事業の概要(事業ドメイン)
- ④ 主力事業
 - 成果報酬型の人材派遣事業を展開
 - 人材アウトソーシングのイメージ
- ④ 外部市場の認識
 - 販売マーケット
 - 供給マーケット
- ④ 経営陣略歴
- ④ 沿革・支店網

(参考資料)

会社概要

会社名	株式会社エスプール(S-Pool, Inc.)		
社名の由来	Strategy・Solution・System・Staffを“POOL”する。		
本店所在地	〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目15番3号 グレイスビル日本橋2階		
事業内容	企業変革支援アウトソーシング事業		
代表者名	浦上 壮平(うらかみ・そうへい)	設立年月日	平成11年12月1日
資本金	584,730千円(平成18年3月31日現在)	発行済株式数	26,798株(平成18年3月31日現在)
従業員数	180名(平成18年5月末現在、臨時雇用含む)	累計登録スタッフ	10,845名(平成18年5月31日未現在)

取締役		監査役	
代表取締役会長兼社長	浦上 壮平	常勤監査役	藤井 満
取締役	吉村 慎吾 (株エスプール総合研究所社長)	監査役	畑中 裕
社外取締役	赤浦 徹	監査役	吉岡 勇

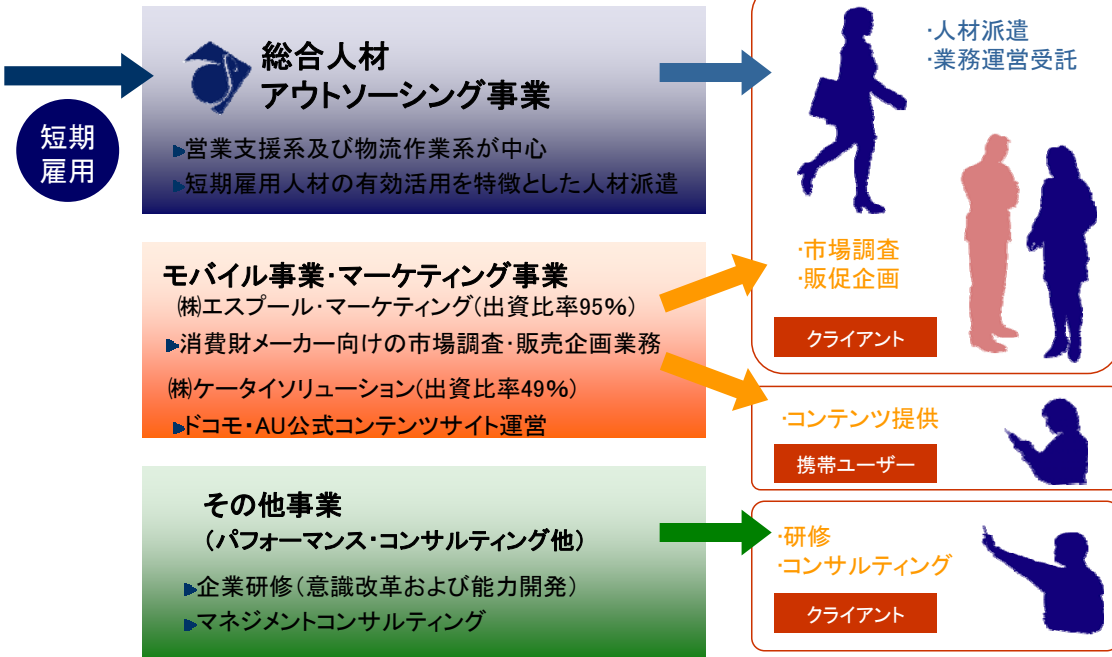
株主の状況(平成18年5月31日現在)			
株主数	1,775名	浮動株比率(50単位未満持株)	17.2%
1.浦上 壮平	5,682株(21.20%)	3.インキュベイトキャピタルパートナーズ投資事業組合	1,710株(6.38%)
2.吉村 慎吾	5,058株(18.87%)	4.株式会社クレディセゾン	1,200株(4.48%)



Copyright ©2006 S-Pool Inc. All Right Reserved.

(参考資料)

事業の概要(事業ドメイン)



Copyright ©2006 S-Pool Inc. All Right Reserved.

(参考資料)

主力事業～成果報酬型の人材派遣事業を展開

一般的な人材派遣会社

当社

顧客の要望に応じて「人材サービス」提供

顧客の要望に応じて「人材サービス」提供

現場リーダーを配置した「グループ型派遣」
—短期雇用人材の有効活用

当社コンサルタントにより、
「パフォーマンス向上(成果/効率)施策」を検討・提案

戦略的アウトソーシングの実施
—成果報酬型の契約体系(インセンティブ契約、出来高契約、ゲインシェアリング契約、コンサルティング契約)

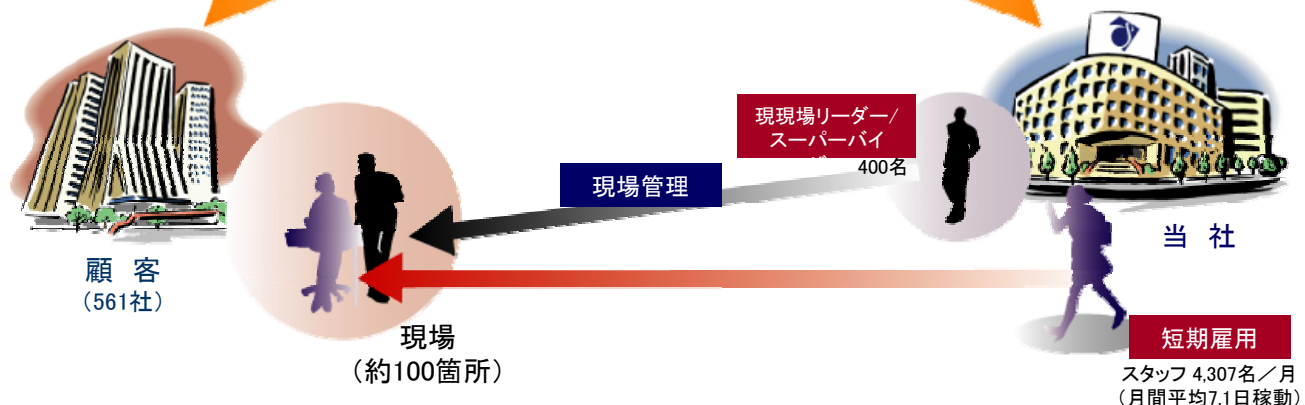


Copyright ©2006 S-Pool Inc. All Right Reserved.

(参考資料)

主力事業～人材アウトソーシングのイメージ

時給契約だけでなく、
時給+インセンティブ契約
出来高契約
ゲインシェアリング契約
コンサルティング契約



Copyright ©2006 S-Pool Inc. All Right Reserved.

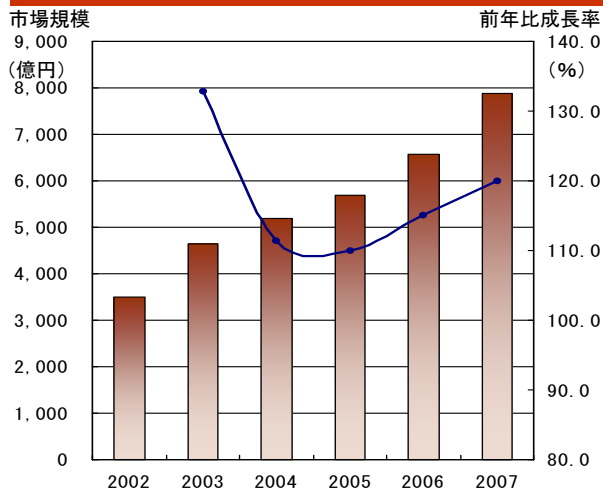
(参考資料) 外部市場の認識①販売マーケット

出典: 2004ITアウトソーシング/BPOビジネス事業実態調査(富士キメラ総研調べ)

営業・マーケティング関連の
アウトソーシング市場規模推移予測



製造・物流関連の
アウトソーシング市場規模推移予測



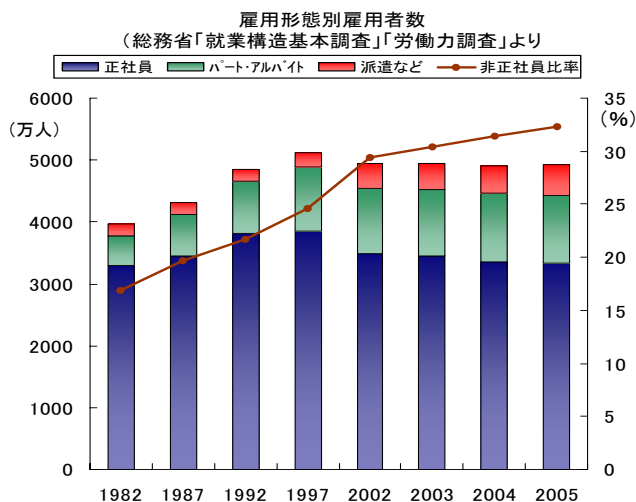
主たる人材アウトソーシング部門の市場成長率20%以上、ポテンシャルあるマーケット
当社のマーケットシェアは0.4%と僅少、シェアアップはこれから。



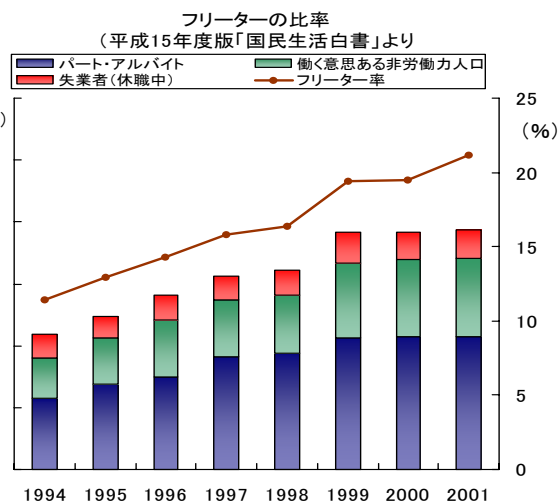
Copyright ©2006 S-Pool Inc. All Right Reserved.

(参考資料) 外部市場の認識②供給マーケット

就労者側の状況とニーズ



年々増加するフリーター



好況とはいえ、非正社員比率はひきつづき高水準、
職業訓練不十分なフリーター急増に対して、社会的要請としての「人材開発」



Copyright ©2006 S-Pool Inc. All Right Reserved.

(参考資料) 経営陣略歴

役職名	氏名	略歴
代表取締役 会長兼社長	浦上 壮平 うらかみ・そうへい S41.8.25生	H元.4 日本情報サービス㈱ 入社 H4.7 ㈱ファコムジャパン 入社 H7.4 ㈱タートルジャパン(現・㈱タートルスタディスタッフ)入社 H10.6 同社 取締役就任 H11.12 当社 代表取締役社長就任 H16.10 当社 代表取締役会長兼CEO就任 H18.3 当社 代表取締役会長兼社長就任(現任)
取締役	吉村 慎吾 よしむら・しんご S43.10.6生	H5.10 中央監査法人(現・中央青山監査法人)入所 H12.3 当社 取締役副社長就任 H14.8 エスプール総合研究所 所長就任 H16.10 当社 代表取締役社長兼COO就任 H18.3 当社 取締役パフォーマンスコンサルティング事業担当 H18.4 子会社㈱エスプール総合研究所 代表取締役社長就任(現任)
社外取締役	赤浦 徹 あかうら・とおる S43.8.7生	H3.4 日本合同ファイナンス㈱(現・㈱ジャフコ)入社 H11.10 インキュベイトキャピタルパートナーズ 設立 ゼネラルパートナー(現任) H12.3 当社 取締役就任(現任) H12.4 サイボウズ株式会社 取締役就任(現任)

(参考資料) 沿革・支店網

沿革

年月	事項
H11.12	東京都新宿区高田馬場に人材関連のアウトソーシング事業を目的として㈱エスプール設立
H13.2	東京都中央区日本橋に本社を移転
H14.8	販売関連業務を開始 教育研修事業・組織開発コンサルティング事業を目的としてエスプール総合研究所を設立
H15.2	モバイル・コンテンツ事業を目的として㈱ケータイソリューション設立
H15.6	㈱エスプール・マーケティング設立
H17.7	㈱パスカル設立
H18.2	大阪証券取引所「ヘラクレス」市場上場
H18.4	㈱エスプール総合研究所設立

全国に広がるエスプールネットワーク

北海道・東北	2
関東	13
中部・関西	4
中国・九州	2
計	21拠点

